

2013/3/22

各位

関西岩場環境整備ネット
西村 良信

不動岩MCフェース リボルト整備計画のお知らせ

謹啓 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

先般、不動岩MCフェースのリボルト要請がありました。実行の可否検討を現地調査のうえ行いましたところ、リボルト可との結論を得るに至りました。2006年3月に不動岩で初めてリボルトを行った時に、MCフェースをリボルト対象から外した要因の浮石は、ほぼ問題ないと思われま

す。今回終了点と中間支点のリボルトを行いたいと考えています。

改修案をご提示しますのでご確認、またご意見等ございましたら下記連絡先にご連絡をお願いします。

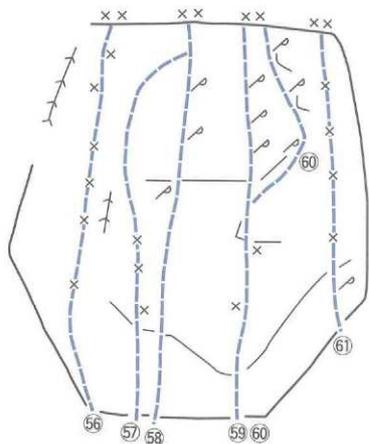
記

1. 作業日時（予定）：2013年4月21日（日）
2. 業者：関西岩場環境整備ネットメンバー及びリボルト経験者
3. 作業内容：不動岩MCフェースの終了点及び中間支点
4. 使用資材：Fixe #037 #014
ケミカルアンカー HILTI HIT-HY 150 MAX （終了点用）
ケミカルアンカー HILTI RE500 （中間支点用）
5. 作業基準：KINETのリボルト作業基準に準拠し行う
6. 連絡先：kinet2008koho@yahoo.co.jp
7. 作業手順：MCフェース上部の木でフィックスを行い、終了点と中間支点の作業を分担して行う。別紙ビレー要領図に従い安全確保の上作業を行う事。
8. クレーム等：クライマーから問いかけ・クレームがあった時は即刻中止して問題解決を行う事とします。
9. 諸注意とお願い：当日クライミングをされます方にはご迷惑をお掛けする事もあろうかと思えます。ご協力、ご理解をよろしくお願いいたします。
整備された支点は、月曜日までは使わないでください。ケミカル接着剤が完全に固まるのに時間がかかります。ルート整備は、最新の技術と資材で行いますが、支点の安全性を100%保障するものではありません。
クライミングにおいては、あくまで、各自、自己責任で支点や終了点の信頼性の確認を含め、行ってください。
10. 初登関係者の承諾：2013年2月に承諾取得済み

以上

ルート図 (日本 100 岩場より転用)

MCフェイス

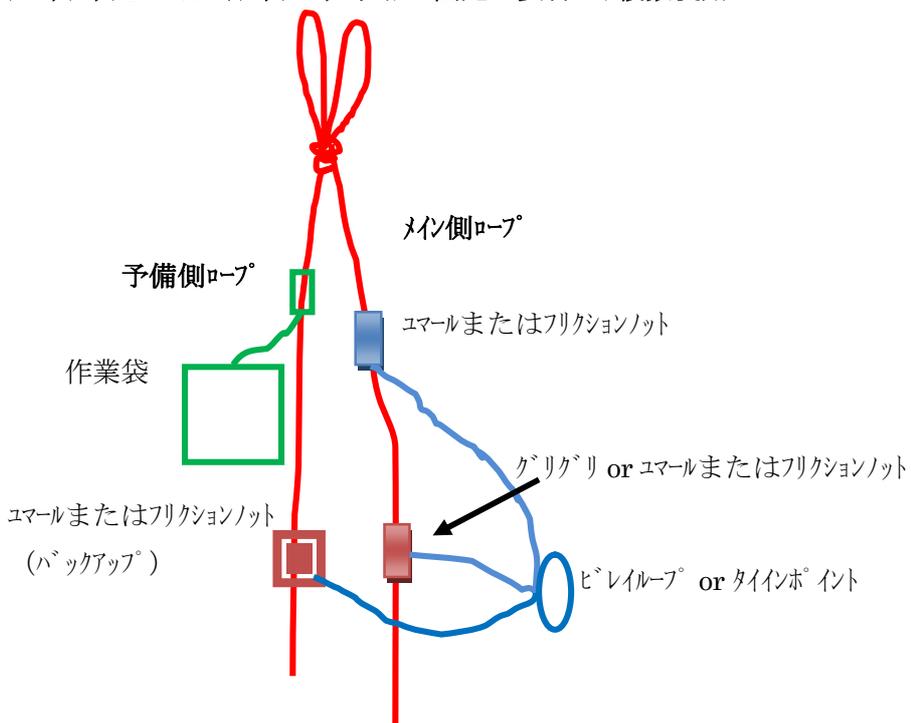


MCフェイス

- 56 さよならサーティ 5.11b 15m
- 57 スプリングサーティ 5.10c 15m ★★
- 58 スプリングサーティVar. 5.11a限 15m
- 59 ルンルンサーティ 5.10b 15m
- 60 ルンルンサーティVar. 5.11a 15m
- 61 サーティストーリー 5.9 15m

ビレー要領図

ラットノットまたはイトノットで終了点に固定 安付ビレ複数使用



使用資材



Fixe #037



Fixe #040

作業手順

1. シアターに向かう途中の尾根状を登ればMCフェースの上部に出る。適当な木で支点構築して、ロープをフィックス。3~4本のフィックスを設置。各作業エリアは2人構成で作業を行う。
2. 中間支点整備班と終了点整備班に分かれて作業を行う。班割りは作業当日までに連絡します。
3. 今回、ケミカルアンカーは終了点 HIT-HY 150 MAX・中間支点は RE500 を使用する。
HIT-HY150MAX : 20℃でゲル状 5分 硬化時間約 1時間
RE500 : 10℃でゲル状 2時間 硬化時間 24時間
4. ラッパルステーションを設置し、設置後、既存の支点を撤去する。残置のカギナで使用可は新終了点に設置。
5. 安全確保は上記、ビレ要領図に従い行う事。
6. 中間支点でピトンの残置カ所は関係者で相談の上打ち替え可否の検討を行い実行する。

現場写真



MC フェース取り付けから見えるピナクル。浮石ではない。

終了点

